

<ビジョン>

< 目 標 >

< 取 組 >

【ビジョン1】
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した、柔軟で創造的な学校

目標Ⅰ
学習や教育の変化に対応し、主体的・対話的で深い学びができる学校づくり

目標Ⅱ
将来にわたって使い続けられる柔軟性・可変性のある学校づくり

目標Ⅲ
教職員や支援者が活動しやすい学校づくり

目標Ⅳ
自然環境に配慮し、周辺環境と調和した学校づくり

目標Ⅴ
安全・安心で居心地の良い生活空間としての学校づくり

目標Ⅵ
学校の伝統と特色を活かし、世代を超えた交流・学び合いの活動を支援する学校づくり

目標Ⅶ
地域の防災拠点としての十分な機能を備えた施設整備

- 取組A 多様な教育内容・教育方法に対応できるスペースの確保
- 取組B ICT教育環境、校内情報ネットワーク、学校図書館を中心としたラーニングセンター機能の充実
- 取組C 行事や部活動を活発に行える環境の整備と生徒の生活空間に配慮した施設計画
- 取組D 改築工事期間中の教育活動に配慮した工事計画
- 取組E 新たな教育内容や教育方法、地域のニーズの変化に柔軟に対応し、将来の学級数の変化に対応できる施設計画
- 取組F シンプルで施設の維持管理がしやすく、こころの故郷となる校舎(まなびや)
- 取組G 授業準備や授業、生徒指導がしやすく、また教職員の活発な交流や生活空間に配慮した施設計画
- 取組H PTAや学校支援本部、神明クラブをはじめ学校運営や教育を支える支援者の活動に配慮した施設計画
- 取組I 神社の緑や敷地の形状を活かし、住宅街の風景にとけこむ学校
- 取組J 閑静な住宅街の生活環境に配慮した施設計画
- 取組K 省エネルギーや自然エネルギーなど持続可能で環境に配慮した施設計画
- 取組L 生徒と一般利用者の導線の区分け等、安全面に配慮し、生徒や教職員が安心して過ごせる配置計画
- 取組M 地震等の災害に対する安全性を確保した施設
- 取組N 学校を支える地域とのつながりを重視し、地域のコミュニティの核となる施設
- 取組O 多様な利用者のためにユニバーサルデザインに配慮し、地域開放の際のセキュリティに配慮した施設計画
- 取組P 地域の防災拠点として震災救援所として必要な防災設備の整備
- 取組Q 避難や救援活動が円滑に行える施設

【ビジョン2】
「神明の杜」にふさわしい、環境に優しく、安全で快適に過ごせる学校

【ビジョン3】
学校と地域の「学びのプラットフォーム」として、地域と共に行動する学校